

第2部 演奏プログラム

1 Pavane (私の運命を握るひと)

— 歌、ポルタティフ、ハイディーガーディー、フラウトトラヴェルソ —

2 Adiu, adiu dous dame jolie

— ポルタティフ、ビウエラ、フラウトトラヴェルソ —

3 O Virgo Splendens

— 歌、ポルタティフ、中世フィーデル、フラウトトラヴェルソ —

4 Mariam Matrem

— 歌、中世フィーデル、ルネサンスフルート —

5 Mille Regretz (千々の悲しみ)

— ポルタティフ、ビウエラ、フラウトトラヴェルソ —

6 Italian ground

— ビウエラ、フラウトトラヴェルソ —

7 われ今まぶねの (BWV469)

— 歌、ポルタティフ、ビウエラ、フラウトトラヴェルソ —

8 埴生の宿

— 歌、ポルタティフ、中世フィーデル、フラウトトラヴェルソ —

9 Veni veni Emmanuel (久しく待ちにし)

— 歌、ルネサンスハープ、リュート、ルネサンスフルート —

10 荒野のはてに

— 歌、ポルタティフ、中世フィーデル、フラウトトラヴェルソ —

11 Sumer is icumen in (夏は来たりぬ)

— 歌、ポルタティフ、ビウエラ、フラウトトラヴェルソ —

【出演者プロフィール】

小泉 匡



兵庫県丹波市在住 自由工房「風箱」主宰
2010年京都福知山高等技術訓練校卒業
木と風と音をテーマに、人の手の可能性を
ライフワークに木の物作りを続けている。

佐久間 邦雄



14歳より独学でギターをはじめ、主にJAZZを中心に活動する。近年は作曲、録音、プロデュースを手掛ける。

2011年 ジョルディ・サヴァールのヴィオラ・ダ・ガンバ演奏を聴き、本格的に古楽器に取り組み、”中世ルネサンス音楽祭” ”アヴェ・マリア・コンサート（ゆりの礼拝堂／大阪府島本町）” 他に出演。



柘植 章子



大阪音楽大学音楽学部器楽学科フルート専攻卒業。ミュンヘン国立音楽大学夏期特別講座修了。テレマン室内管弦楽団と共演。古楽器では、福岡古楽音楽祭にて古楽セミナー受講。第16回大阪国際音楽コンクールアーリーミュージック部門入選。ルネサンスから現代音楽までの研鑽を積み、現在、ソロ、室内楽、アンサンブルを中心に活動している。

徳井 由美子



神戸出身、大阪在住。クリスチャン。2005年頃からゴスペル・グループで歌うことを始めた。自作曲を作って歌うシンガーソングライターが基本のスタイル。2011年に古楽と出会い、様々な古楽器（ハープ、ほか）演奏の習得に努めている。

